

地方を中心に、人口減少・少子高齢化、過疎化・東京圏への一極集中、地域産業の空洞化といった課題に直面しています。こうした課題を解決するには、これまでの地方創生の成果を最大限に活用しつつ、地方活性化を図っていくことが求められています。

この「デジタル田園都市国家構想」に関する以下の記述について（ ）の各記号に該当する言葉を答えよ。

① デジタルの力を活用した（ a ）解決

地方活性化を図るには、地方の経済・社会に密接に関係する様々な分野において、デジタルの力を活用し、（ a ）の解決や魅力向上を図ることが必要です。このために4つに重点をおきつつ、分野横断的な支援を通じて地方の取組を推進します。

・（ b ）をつくる

地方のイノベーションを生む多様な人材・知・産業の集積を促し、自らの力で稼ぐ地域を作り出します。

・（ c ）をつくる

都会から地方への（ c ）を生み出し、地方から流出しようとする人を食い止め、にぎわいの創出や地域を支える担い手の確保を図ります。

・結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚・出産・子育てがしやすい地域づくり、若い女性を含め働きやすい環境づくりを進めます。

・魅力的な地域をつくる

地方で暮らすことに対する不安を解消し、暮らしやすく、魅力あふれる地域づくりを進めます。

② 構想を支えるハード・ソフトの（ d ）

構想の実現に向けて、ハード・ソフトの両面から、（ d ）を進めます。

・デジタルインフラの整備

総務省「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」に基づき、光ファイバ、5G等の通信インフラの整備を地方ニーズに即してスピード感をもって推進します。

・（ e ）の普及促進・利活用拡大

安全・安心で利便性の高いデジタル社会をできる限り早期に実現する観点から、（ e ）の普及推進、利活用拡大を図ります。

・（ f ）の構築

国・地方間、地方・準公共・企業間などのサービス利活用を促進するため、（ f ）の構築、産業活動に関わるソフトインフラの構築を進めます。

- ・ ICT の活用による持続可能性と利便性の高い公共交通ネットワークの整備
ICT を活用し、持続可能性と利便性の高い地域公共交通ネットワークの再構築を図ります。また、三大都市圏間等のアクセスの利便性を高める高速かつ安定的な交通インフラとして、最先端のデジタル技術を活用したリニア中央新幹線の早期整備を促進します。
- ・ エネルギーインフラのデジタル化
再生可能エネルギーの最大限導入、電力の安定供給等を進めていくため、送配電インフラの増強やデジタル化による運用の高度化を推進します。

③ デジタル人材の育成・確保

専門的なデジタル知識・能力を有し、デジタル実装による地域の課題解決を牽引する人材を「(g)」として、2026 年度までに 230 万人育成します。加えて、「デジタル人材地域還流戦略パッケージ」に基づき、人材の地域への還流を促進します。

- ・ デジタル人材育成プラットフォームの構築
デジタルに関するスキル標準を設定し、幅広い教育コンテンツを提供します。また、地方の起業・産業における DX に必要なデジタル人材の育成・確保を支援します。
- ・ 職業訓練のデジタル分野の重点化
労働市場におけるデジタル人材の育成・確保を進めるため、職業訓練におけるデジタル分野の重点化を推進します。
- ・ 高等教育機関等におけるデジタル人材の育成
デジタル人材を地方の高等教育機関等から継続的に排出する体制を構築します。
- ・ デジタル人材の地域への還流促進
デジタル人材が都市部に偏在することがないように「デジタル人材地域環流戦略パッケージ」として、デジタル分野等の人材マッチングの支援や、地方公共団体による UIJ ターン者への就業・起業の支援などにより、地方への人材還流を促進します。

④ (h) ための取組

地理的な制約、年齢、性別、障害の有無等にかかわらず、誰もがデジタル化の恩恵を享受することで、豊かさを実感できる「(h)」社会の実現を目指します。

- ・ (i) の展開
高齢者等が身近な場所で身近な人からデジタル機器・サービスの利用方法を学ぶことができる「デジタル活用支援」事業に取り組みます。2022 年度に 2 万人以上で「(i)」の取組をスタートし、今後、全国津々浦々に展開できるよう、さらなる拡大を図ります。

- ・デジタル共生社会の実現
地域で子どもたちが ICT 活用スキルを学び合う「地域 ICT クラブ」の普及促進を図ります。また、障害者に対するデジタル機器の紹介・貸出・利用についての相談等を行うサービス拠点の設置などの取組を支援します。
- ・経済的事実等に基づく（ j ）の是正
生活困窮者のデジタル利用等に関する支援策の検討を進めるとともに、全国の学校における ICT 環境の整備、ICT 支援人材の学校への配置促進、低所得世帯向けの通信環境の整備を図ります。
- ・利用者視点でのサービスデザイン体制の確立
サービスデザイン体制を確立するための取組を推進します。

(解答)

- a 地方の社会課題
- b 地方に仕事
- c 人の流れ
- d デジタル基盤整備
- e マイナンバーカード
- f データ連携基盤
- g デジタル推進人材
- h 誰一人取り残されない
- i デジタル推進員
- j デジタルデバイド